

クリニカルパス通信



クリニカルパスとは？

1985年に米国のKaren Zanderによって開発され1995年頃より日本に導入されました。

日本クリニカルパス学会によると「患者状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画であり、標準からの偏位を分析することで医療の質を改善する手法」と定義されます。

パスのメリットは？

病院・医療従事者のメリットは、医療が標準化される、チーム医療が推進される、教育ツールとして仕様できる、病院経営も改善されるなどが言われています。患者・家族にとっては入院中の経過や治療内容がわかりやすく安心感して入院生活を送ることができることなどがあります。



平成28年度第2回ミニクリニカルパス大会を開催しました

30分1演題のミニパス大会第2回目が10月26日(水)17:30から18:00まで大会議室で開催されました。85名と前回よりも更に大勢の職員に参加して頂きました。

演題名：クリニカルパスの作り方

演者：西3階看護師 福永 聡

要点：看護オーダーの入れ方の注意点/パスの基準日と看護オーダーの基準日は異なる/開始オフセット・終了オフセット/看護オーダーが重ならないように注意/患者パスの作成/パスの活用で処置や処方への漏れを防ぐことにつながる/スタッフの教育にも有用/看護パスについて/入院時のカルテ業務の短縮と患者に合わせた看護計画の立案につながる などなど

興味がある方は八幡病院ホームページ>クリニカルパスの部屋に掲載していますのでご覧ください。



現在運用中のパスは61個

外科・呼吸器外科	32
形成外科	13
眼科	4
整形外科	2
脳神経外科	2
泌尿器科	2
小児科	1
看護科	5

「患者パスの作り方」

- ・現在使用中の患者パスは共有フォルダの中の「クリニカルパス」フォルダに各科で分けられて収納されてます。
- ・新しく患者パスを作る際は、この中から入院日数が同じくらいのパスを選んで複製して作ると簡単です！

第17回日本クリニカルパス学会が開催されます

開催日：2016年11月25日・26日
開催場所：石川県立音楽堂、ホテル日航金沢

今回八幡病院から3題演題応募してます。次回のパス大会では報告会を検討してます。



新規パス紹介

9月29日のパス委員会にて新しく3つのパスが承認されました！

1. FOLFOX・FOLFIRI当日入院パス（外科・呼吸器外科）

化学療法パスで3泊4日の入院で作成してます。

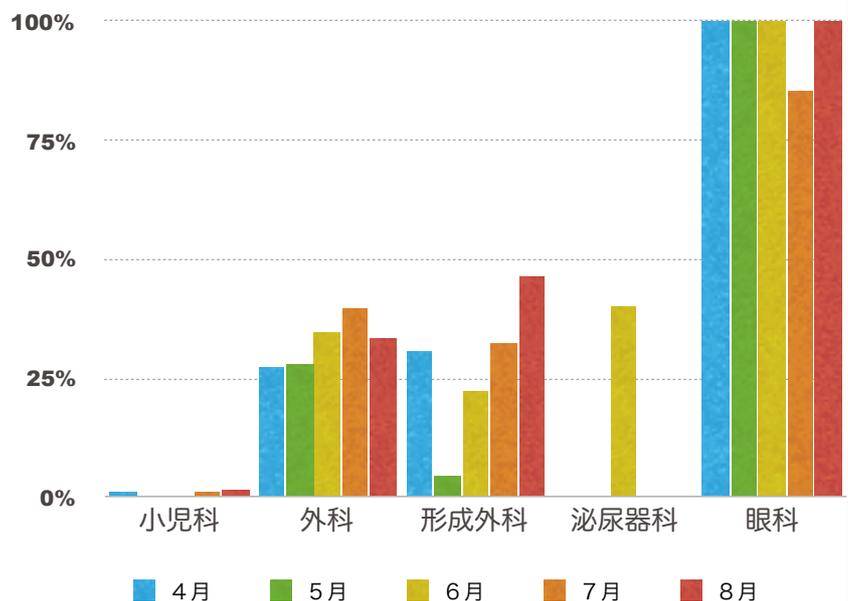
2. ストマ閉鎖術パス（外科・呼吸器外科）

人工肛門を手術で閉鎖するためのパスです。

3. ストマ造設看護パス（西3階病棟看護科）

緊急手術でのストマ造設や予定してなかった人工肛門造設手術後にストマのケア・教育などを盛り込んだ看護パスです。

パス適用率（4月～8月）



病院全体のパス適用率は8.0%と先月より1ポイントの微増！

